

## ★2021年入社組学部生就職活動体験報告会

## ★第5回講義：公務員試験合格への道

国立大学法人  
東京海洋大学・キャリア支援センター  
電話：03-5463-0575  
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp  
http://www.kaiyodaicareer.com/

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア支援センターが作成・配信しています。  
キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

## 「志望企業への内定を決めた学部生たちが語る！」

令和2年11月12日(木) 16:20～17:50 於 品川キャンパス白鷹館多目的スペース

### ～ 内定の決め手はなに？就活のポイントは？～

#### ★ 池田 武史さん (BC4) 輸送機器メーカー

3年の11月頃から就活を意識。大学院進学も考えて先生や先輩に相談をした。就活と学業の両立は苦労もあったが、少しでも行きたい企業のインターンシップには積極的に参加した。早めに海外駐在できることを強く志望した結果、業界のリーディングカンパニーから内定を得た。リクレーター面談でのアドバイスを自分の成長につなげ、仕事選びの軸をずらさずに言語化できたことが決め手になったと思う。



#### ★ 大林 莉奈さん (BC4) 専門商社

3年の6月下旬頃から就活を意識していた。当初より商社業界を希望して業界企業研究に取り組んだ。企業研究を通して、単なる販売ではなくソリューションを提供することに魅力を感じた。内定の決め手は明確な将来ビジョンの言語化と、自分らしい受け答えができたこと。説明会参加時には採用担当者の名前や特徴を必ず覚えることを意識し、その後の選考でコミュニケーションがうまく取ることができた。



#### ★ キジロフ ヨンジョンヴァレンティナーさん (BC4) 総合商社

商社やメーカーを志望して3年の5月頃から就活を意識。「行動あるのみ」を自分のモットーとして、自己分析と業界研究は色々な人と会い、話すことで深めていった。特に自己分析では仕事とは何かを自分の言葉で語れるまで徹底的に掘り下げて考えたことで、揺るがない軸を見つけた。内定の決め手は自分の夢を熱く語れたことと、その夢がこの企業でしか実現できないと根拠ある説明ができたことだと思う。



#### ★ 小林 瞭さん (BC4) 気象サービス会社

2年の3月頃に就活を意識、3年の6月から本格的に就活を始めた。自分軸を持ちつつ、ひとつの業界にこだわらず幅広い業界企業に応募することができた。視野を広げられたことが自分の強みと感じている。積極的な情報収集と合わせて、自己分析や適性検査対策をすすめた。キャリア支援センターや社会人の兄など周囲の支援を活用して、面接では自信をもって受け答えができたことが内定の決め手となった。



#### ★ 松下 海玲さん (BC4) 宝飾品の製造・販売

3年の10月から本格的に就活を開始。学内外の説明会やセミナーに積極的に参加して、業界企業研究を徹底的に行った。就活スタート時は食品業界を志望していたが、視野を広げられたことで内定企業と出会うことができた。新型コロナウイルスの影響もあり選考方法変更や選考延期など不安はあったが、自分に向き合い、リフレッシュの時間も大切にしながら、諦めずに取り組めたことが悔いの残らない結果になった。



共通項は「早めの準備」「自分の考えを言語化」「先輩や社会人からのアドバイス」「気持ちの切替」そして、視野を広げて業界企業研究に取り組んだことが印象的でした。自己分析で自分に向き合えたことが、納得がいく進路選択につながったことと思います。

## ● 第5回 高度専門キャリア形成論

### 「公務員試験に合格した学部生・院生たちが語る！」

令和2年11月5～6日 オンライン授業 (受講生49名)

#### 『公務員への道と試験対策』を東海理事・副学長より講義いただきました

過去に国家公務員試験専門委員を務められた経験から、試験合格への対策を詳しく解説いただきました。試験対策書の第一は「水産白書」であり、専門科目対策はこの本1冊をマスターすることが合格への近道とのこと。毎年、東海先生が主催される『水産白書読み合わせ会』は受験生に大好評であり、合格者の多くがその講義を受けています。R3年2月から5回開催される講座にご期待ください！



#### ★ 新井 大喜さん (BC4) 国家公務員総合職：水産庁

多くの人に貢献できる仕事に就きたいという思いから国家公務員を志望。将来は魚食の振興に携わりたい。試験準備は3年の11月頃からスタート、省庁の説明会は必ず参加して「今勉強していることをこの仕事に活かせる」と気持ちを高めながら準備を進めた。公務員試験は長期戦であり、積極的に周囲の人に頼ることも大切だと実感している。



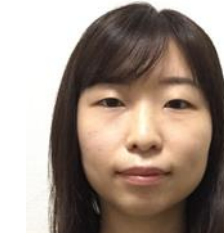
#### ★ 田上 大志さん (BC4) 神戸市：総合事務

公務員になることを決めたのは3年生の10月。友人は院進学が多く、モチベーション維持に悩むこともあった。筆記試験準備と並行して早い時期から面接準備に取り組んだことで、自信をもって自分の考えを伝えることができた。大学生活で培ったコミュニケーション力を発揮して、都市計画や観光振興など生まれ育った地元に貢献したい。



#### ★ 田中 藍子さん (MC2) 環境再生保全機構 (総合職)

当初は民間企業に関心があったが、大学で学んだ事や経験を活かしたいと考えた。利益にとらわれず人や環境に貢献できるのは環境行政法人との思いが強まり、集中して対策を講じた。自分が何をしたいか、どう生きていきたいかの軸を持つことが肝要だと思う。初心を忘れずに、コツコツと粘り強く環境行政の世界で貢献していきたい。



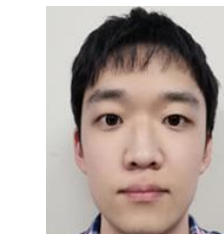
#### ★ 佐野 文菜さん (MC2) 地方公務員：三重県庁 (水産職)

地元の東海地区で水産業の振興に貢献したいという強い気持ちを持ち続け、早くから就活準備を行った。なぜ出身地のお隣の三重県で働きたいのかを真摯に伝えたのが通じた。就活では多くの人々の協力を得て計画性を持って進める事ができて、周りの人たちの支えに感謝している。5年後には県職員として問題解決に現場で奔走していきたい。



#### ★ 熊谷 卓也さん (MC2) 国家公務員総合職：海上保安庁

公務員試験の勉強は1年間の計画を立てて、毎日少しずつでも勉強した。民間企業も併願していたので、その経験も大いに役立った。あらゆる志望先の情報はしっかり入手し対策を怠ることはなかった。公務員試験最後の官庁訪問での面接が合否の決め手になるので、先生との面談やすべて使えるものは使うという貪欲さも大切だと思う。



共通点は強い使命感、公益世務の精神～自分の利益ではなく他者のために働いて社会貢献したい！その覚悟と意志の強さを感じました。地方や国の機関で責任ある職務を全うし、未来を切り拓きたい！皆さんの強い決意が印象的でした。(キャリア支援センター 塩谷・服部)

キャリア支援センターは民間企業や公務員への就活の支援をしています

◆キャリア面談希望の方は下記のアドレスへメールでお問い合わせください

career@m.kaiyodai.ac.jp (特任教授 塩谷 和美・特任准教授 服部 典子)